

7月31日

テーマ：イエスさまの成長<sup>せいちょう</sup>

聖書箇所：ルカの福音書<sup>ふくいんしょ</sup> 2章41節～52節<sup>しょう せつ せつ</sup>

◆今日のみことば

イエスはますます知恵が進み、背たけも大きくなり、神と人ともに愛された。

ルカの福音書 2章52節

◆メッセージ

イエスさまの両親であるヨセフさんとマリヤさんは、毎年、イスラエルの大きな祭り「過越の祭り」に行き、神さまを礼拝していました。イエスさまが12歳になられたときに、こんなことがありました。

いつものように、エルサレムで過越の祭りをし、ナザレへの帰り道。二人は恐ろしいことに気づきました。いっしょに行った仲間の中にいると思っていたイエスさまがいないのです。ヨセフさんとマリヤさんは、イエスさまをさがしながら、エルサレムまで引き返していきました。イエスさまを見つけたのは、帰り道を出発したはずの神殿でした。イエスさまは、神殿で教師たちの真ん中にすわり、話を聞いたり質問したりしておられたのです。聞いていた人々はみな、イエスさまの知恵と答えにたいへん驚いていました。イエスさまは知恵にあふれていて、神さまのみこころをよく理解していたからです。



イエスさまは両親におっしゃいました。「どうして心配しているのですか。ここは、わたしの父の家ですよ。」イエスさまは、ご自分が神のみ子であることを知っておられました。だから、神さまの家である神殿にいることが、イエスさまの喜びだったのです。

それからイエスさまはナザレに戻り、父ヨセフさんと母マリヤさんを助けながら暮らしました。ヨセフさんは大工でしたから、イエスさまは大工の仕事を手伝い、また、弟や

妹たちの世話もしたことでしょう。イエスさまは、家族の中で成長しました。身体も、知恵も、心も、大きく豊かになりました。

私達も、家族のもとで生活する中で成長していきます。よく食べ、よく学び、よく動き、よく手伝い、よくみことばに聞き、よく人と交わり、よく寝て、大きくなります。神さまにも人にも愛されて、成長してゆきましょう。



◆お祈り

「神さま。私達もイエスさまの子どもたちのように、神さまにも人にも愛される子どもになれますように。イエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン

(多磨教会伝道所いずみ教会牧師 瓜生和彦)